

報道関係各位

J∞QUALITY FACTORY BRANDS PROJECT 2021A/W MEN'S 展示会のご案内

一般社団法人日本ファッション産業協議会(所在地:東京都中央区、会長:三宅正彦)は、「J∞QUALITY FACTORY BRANDS PROJECT 2021AW MEN'S 展示会」を3月22日(月)から3月25日(木)に開催いたします。このプロジェクトは、経済産業省の令和2年度「JAPAN ブランド」育成支援等事業として、J∞QUALITY をプラットフォームに参加ファクトリーが連携し、力を集結することで日本のもの作りを世界に発信することを目的としています。是非、本展示会でその成果をご覧いただきたく、ご案内いたします。

■日程: **バイヤー限定:** 2021年3月22日(月)~24日(水)10:00~20:00

関係者限定: 2021年3月25日(木)10:00~17:00

報道関係: 2021年3月25日(木)17:00~19:00

トークイベント: 2021年3月25日(木)18:00~19:00

※新型コロナウイルス対策のため完全アポイント制とさせていただきます。

事前に下記 JFIC 担当者とアポイントをお取りください。

※報道関係の方は25日(木)17時頃からお越し頂き、18時からのトークイベントもご取材いただきますようお願い致します。

■会場: **BLANDET SHOWROOM & STORE**

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷 2-8-8 KKYビル 1F

(東京メトロ副都心線「北参道」駅徒歩5分)



3月25日18時よりトークイベントをライブ配信します。下記アドレスよりご覧ください。

<https://jqfactorybrands.com/>

■本件のお問い合わせ先:

一般社団法人日本ファッション産業協議会(JFIC)

東京都中央区日本橋 2-8-6 太陽生命ひまわり日本橋ビル 8F

電話:03-5542-1852

MAIL:jq-contact@jfic.jp

担当:桜井



J∞QUALITY

「J∞QUALITY FACTORY BRANDS PROJECT 2021A/W MEN'S 展示会」実施の背景

本プロジェクト発足の背景

- 産業構造の改革や高まるサステナビリティへの意識など大きな時代変化に対応。
- 「Jクオリティー認証ファクトリー」の匠の技術・独自の開発力を活かす機会の創出。
- ファクトリーブランドに挑戦している「Jクオリティー認証ファクトリー」を応援。

「J∞QUALITY FACTORY BRANDS PROJECT」の概要

●選ばれたものづくりの達人ファクトリーを集結

「Jクオリティー認証ファクトリー」の中から公募し、「オンリーワンの技術」を有し、卓越した技でそのファクトリーを支える「ものづくりの達人」が在籍しているファクトリーを12社選定しました。

●支える専門家のチームワーク

時代の変化を鋭く捉えるディレクター中城大祐氏を起用。

テキスタイルコーディネーターや生産コーディネーターなどの業界のプロ中のプロが参画し、そのチームワークでディレクターを支えています。

各ファクトリーの強みを引き出し、素材開発から最終縫製まで徹底的に目を通し、新しい価値を導き出すことに挑戦しました。

●「JAPANブランド」育成支援等事業として実施

本プロジェクトは経済産業省が推進する令和2年度「JAPANブランド」育成支援等事業として採択され実施しています。

■本件のお問い合わせ先：

一般社団法人日本ファッション産業協議会(JFIC)
東京都中央区日本橋 2-8-6 太陽生命ひまわり日本橋ビル 8F
電話：03-5542-1852
MAIL:jq-contact@jfic.jp
担当：桜井



資料-2

「J∞QUALITY FACTORY BRANDS PROJECT」 特別企画:トークイベント

パチェラー2に出演した小柳津林太郎氏をゲストに迎え、
本プロジェクトのディレクターを務める中城大祐氏と展示会会場内にて
トークイベントを開催します。

トークテーマ

パチェラー2とカリスマバイヤーが語る「ローカリズムとグローバリズム」

ゲストプロフィール

小柳津林太郎 (Rintaro Oyaizu)

1981年生まれ、2006年慶應義塾大学経済学部卒業。株式会社サイバーエージェント入社、モバイル系子会社を設立。代表取締役に就任。2014年、ゲーム事業統括本部部長就任。「パチェラー・ジャパンシーズン2」に出演。AmebaTVに異動しアナウンス室を立ち上げ。2019年に退社後、株式会社GHOSTを創業し、代表取締役に就任。公式Instagram: [rinsta_gram1002](https://www.instagram.com/rinsta_gram1002)



登壇者プロフィール

中城大祐 (Daisuke Nakajo)

1971年生まれ、大阪府出身。

株式会社トゥモロランドにて販売員としてキャリアをスタート。店舗マネージャー、バイヤー、ダイレクター、マーチャンダイザー、事業部長、執行役員として従事した後、2016年に独立。経営者視点に立った実行支援型コンサルティング事業を行う株式会社ムーヴァーズアンドシェイカーズ(MOVERS & SHAKERS Ltd.)を設立。国内外のファッション企業の新規事業開発やブランド開発、ブランド再建を担っている。

[URL] <https://moversshakers2016.com>



■日程: 2021年3月25日(木) 18:00~19:00

※新型コロナウイルス感染症対策のため完全予約制とさせていただきます。事前に下記JFIC担当者に予約をお取りください。

■会場: BLANDET SHOWROOM & STORE

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 2-8-8 KKYビル1F

(東京メトロ副都心線「北参道」駅徒歩5分)

■ トークイベントをライブ配信します。下記アドレスにてご覧いただけます。

<https://jqfactorybrands.com/>

■ 本件のお問い合わせ先:

一般社団法人日本ファッション産業協議会 (JFIC)

東京都中央区日本橋 2-8-6 太陽生命ひまわり日本橋ビル 8F

電話: 03-5542-1852

MAIL: jq-contact@jfic.jp

担当: 桜井



J∞QUALITY

J ∞ QUALITY FACTORY BRAND 参加企業リスト

会社名	代表者	所在地	生産工程	カテゴリー・特長
株式会社サンライン	代表取締役 佐藤 克豊	青森県津軽郡	布帛縫製	メンズ高級スーツ縫製工場。名高い海外ブランドも惚れる高い技術力と突出した対応力がある。何より大切なのは「人」スタッフの幸せを最優先する経営方針。情熱と人望が厚く東北6県縫製団体連合会会長。CO2削減の工場運営にも取り組みだした。
株式会社サンティ	代表取締役社長 常川 雅通	岐阜県関市	布帛縫製	大手セレクト店、大手紳士服メーカー海外OEM中心。今後の新しい展開の一つとして、糸を使用せず超音波溶着機と熱板式溶着機のみで作り上げた最先端の圧着無縫製を国内自社ラボ内に導入し研究開発をスタート。
丸和ニット株式会社	代表取締役社長 辻 雄策	和歌山県和歌山市	丸編	世界で、丸和ニットだけが所有する改造・改良を加えた編織で、ほつれ難く断ち切りもでき、軽く適度なハリ感のある唯一無二の編地「バランサーキュラー」を作り出す。欧州メゾンにも継続採用。2016年JBKSグランプリ、経済産業省大臣賞の2冠受賞。2019年グッドデザイン賞受賞。
株式会社マルチョウ	代表取締役社長 長谷川 剛	東京都墨田区	カットソー・縫製	カットソー中軽衣料縫製のアイテム特化型で、全国で自社工場5工場を稼働。メンズカットソーではNO1の技術を持つ。懇切丁寧なものづくりを売りにしており、素材の特性を活かした最適な仕様を求め、日々ミシンの改造、パターンの研究を行っている。
中国紡織株式会社	代表取締役社長 松本 壮一郎	広島県福山市	先染め・製織	染色から製織まで一貫生産する先染めデニム織物工場。国内唯一のシート染色機による染色と、二重織りなど複雑で高度な製織を得意とする。抜染技術などで有名な国内有数の山陽染工のグループ企業。将来に向け中間生産工程の域から脱するため製織技術を活かしファクトリーブランドプロジェクトに参加。
ウインスロップ株式会社	代表取締役社長 福田 憲一郎	東京都江東区	布帛縫製	国内7工場にて、メンズセレクト、デザイナーブランドのシャツを多く製造し、技術・対応力があり各社の評価が高い。親子3世代続く老舗縫製工場。
株式会社大河内メリヤス	代表取締役 大河内 善栄	福島県伊達市	横編・縫製	横編みのローゲージからミドルゲージ中心で、特殊編地製作やファンシーヤーンニットが得意。編機を駆使して如何なるシルエットにも対応。パリコレに出展している国内デザイナーのコレクション商品も多数手掛けている。
第一ニットマーケティング株式会社	代表取締役 近藤 英雅	新潟県見附市	横編・縫製	紳士婦人ハイゲージニットの企画製造販売一貫工場及び原糸販売。日本で唯一ドイツ製のフルファッション機を稼働。布帛縫製ミシンを使用した高度な布帛とニットの切替商品など高級ブランドを取り扱っている。
株式会社ルック	代表取締役 伊藤 重樹	新潟県五泉市	横編・縫製	ハイゲージニット・ジャジー縫製の日本最大のメーカー。婦人主体だが縫製・パターン技術が高く、国内高級ブランドの評価が高い。OEM事業と両輪でファクトリーブランドの自立を目指している。
宮田毛織工業株式会社	代表取締役社長 宮田 智司	愛知県一宮市	丸編機屋	創業以来ジャジーを主に企画・製造・販売。世界に無い生地へチャレンジし2007年以来ブルミールヴィジョンに継続出展。幅広い対応力のあるジャジー工場。製品事業にも意欲があり今回ファクトリーブランドプロジェクトに応募し採択された。
浅四毛織工業株式会社	代表取締役 浅野 勝得	愛知県一宮市	布帛縫製	尾州の高級ジャガード織物会社で日本一の技術を有する。ウール、綿、麻、合繊複合のあらゆる素材を取扱うことができる幅広い対応能力がある。今回は強撚ギャバ、和紙複合等織物開発素材を担当。
株式会社滝善	代表取締役 滝 善蔵	愛知県一宮市	ニット・糸商	横編ファンシーヤーン、特殊撚糸の開発を得意とする国内最大のニット撚糸会社。今回のプロジェクトにはヘアリー感、軽量感にも優れているキッドモヘア混素材と、来秋冬物だが敢えて和紙の特徴を生かした通年対応の素材を開発した。



「J∞QUALITY」商品認証制度の仕組み



J∞QUALITY

日本の技術と美意識の証

「J∞QUALITY」は、日本(Japan)が誇る、品質(QUALITY)を限りなく(∞)追求して、世界に向けて発信していくことを使命に掲げ、日本のアパレル需要の創造と、繊維・縫製産地の活性化を目指しています。当制度は参加する国内の企業をまず認証するところから始めています。法令を順守し、品質面や消費者の安全担保面から設定された厳しい基準をクリアした、社会的責任を果たしている優れた事業所を認証しています。そして、それらの国内の企業が連携して、生産工程から企画販売まですべてを国内でおこなった、ものづくりの情熱やこだわりのある商品のみを認証するものです。



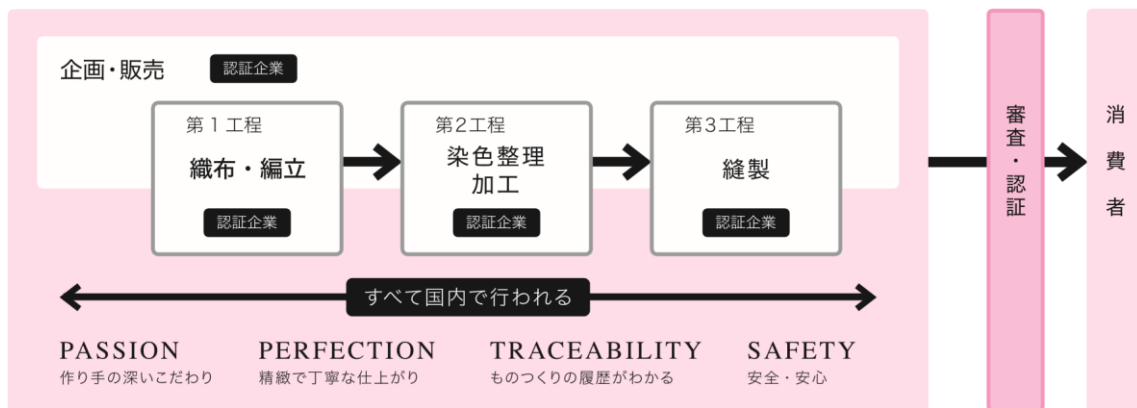
「J∞QUALITY」認証商品には必ずオリジナルタグが付いています。このタグが日本品質を示す証であり、売り場で消費者へ訴求するツールにもなります。

MADE IN JAPANとの違い

最終工程の「縫製」だけを国内で行っていれば「MADE IN JAPAN」と言うことができます。

一方で、「J∞QUALITY」認証商品は、「企画・販売」「織り・編み」「染色整理加工」「縫製」のすべての工程を国内の認証事業所で行い、厳しい基準をクリアした商品のみをJ∞QUALITY認証商品としています。まさに純正の国産商品と言うことができます。

J∞QUALITY認証商品フローチャート



尚、ふとんの場合は①織布・編立②染色整理加工③ふとん縫製④製綿・精毛⑤ふとん製造の5工程、寝装品の場合は、①織布・編立②染色整理加工③寝装品縫製の3工程になります。また、靴下の場合は①編立②染色整理加工の2工程になります。



J∞QUALITY